



# KN-591 マウス・ラット用 片手持ち搾乳器

特許第5187628号  
国立大学法人島根大学

従来のマウス・ラット用の搾乳器は種類が少なく、また操作が難しいため、専ら授乳された仔の胃からの採取が主流でした。これを簡単に搾乳出来るよう製品化したのが、当社の マウス・ラット用 片手持ち搾乳器です。

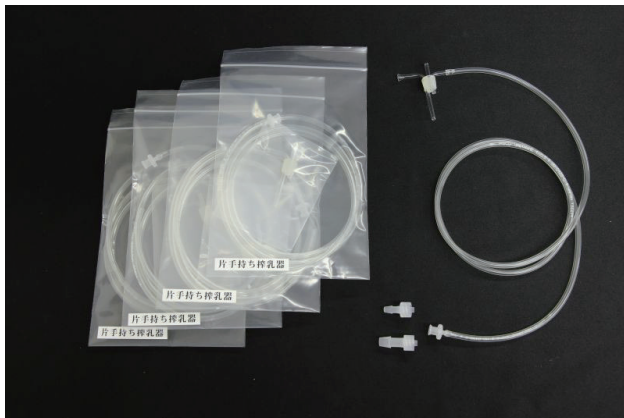
マウス・ラット用 片手持ち搾乳器は、対処動物の乳輪部周辺を先端がラッパ状になったチューブで覆い、別の吸引キューブで搾乳管の空気を吸入する事により、陰圧を利用して簡単に搾乳する事が出来ます。



## 【使用方法】

1. 母親の乳汁を確保するため、搾乳前に約4時間程度一時的に親仔を離します。必要に応じて蓄乳用ケージを使用します。
2. 麻酔を実施します。
3. オキシトシンを投与します。
4. 各乳頭を順番に搾乳していきます。陰圧調整管で開閉を調節します。一つの乳頭を連続して搾乳した場合、乳頭を傷つける可能性があります。
5. 搾乳が終了したら、母親を仔のいるケージに帰します。

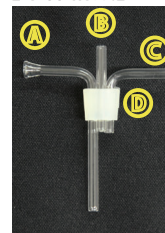
## マウス・ラット用片手持ち搾乳器本体



## 【セット内容：販売単位5セット】

- マウス・ラット用片手持ち搾乳器本体 × 5個/セット
- 吸引チューブ (L:1,000mm) × 5本/セット
- 吸入器接続用コネクタ 内径4.0mm × 1  
内径6.5mm × 1

## 【本体構成】



- ① 搾乳管 × 1
- ② 陰圧調整管 × 1
- ③ 排気管 × 1
- ④ 採取管接続栓 × 1

※ 別途、ご用意頂くもの  
吸入器:アスピレーター (水流式もしくはポンプ式)  
採取管:サンプリングチューブ (1.5ml程度)

## 《オプション》



二分割仕切板

## ● 二分割仕切板

母親の乳汁を確保するためケージ内を仕切り、一時的に親仔を離します。

※別途お持ちのケージに合わせ、様々なサイズで設計・製作を承ります。

● 理化学器機

● 基礎医学器機

● 薬学研究器機

● 実験動物飼育器機

● 医科器械一般

V6-2412J

